

(4) 新鶴村の主な産業

豊かな自然にめぐまれた新鶴村の主な産業は、やはり農業です。米をはじめ、特産物の薬用にんじん、菊、生食ぶどう、和なし、アスパラガス、加エトマト、いんげん、しいたけ、りんごなど山間部から平野部まで、それぞれの特性をいかした農作物が作られています。

農業のほかに工業にも力を入れています。乾燥しいたけを作る工場、桐を利用した木工など、豊かな自然を利用した工場ができています。また、シャツやニット製品、電気器具の部品を作る工場もあります。

最近では、村が「大久保」地区に18ヘクタールの工業団地を造り、工場がもっとできるようにしています。水道メーターや照明器具を作る工場ができる予定です。

村では、観光も新しい産業として注目しています。「新鶴温泉健康センター」と宿泊研修施設「ほっとぴあ新鶴」は、近くの市町村からも多くの観光客を集め、「中田の観音様」とともに大きな観光資源となっています。村では、これらの観光資源を大切にして、農業と調和のとれた観光をめざしています。



▲薬用いんじん



▲ほっとぴあ新鶴